



# 2016 西南神学生だより

いつも私ども神学生のために、祈りをもって支えて下さっている全国諸教会・伝道所の皆様に心から感謝致します。神学校週間を迎えるにあたり、新入生・在校生からのご挨拶をまとめてみました。ぜひご覧いただき、西南学院大学神学部・大学院神学研究科を身近に感じていただければ幸いです。

2016年度西南学院大学神学部学生会

## ～ 新 入 生 ～

**神学部3年 川久保 拓也（かわくぼ たくや）**

推薦教会：ふじみ野バプテスト教会 研修教会：田隈バプテスト教会



イエス様に導かれ、皆様のお祈りとご支援に支えられて、神学部での学びが許されたことに感謝します。福岡という新たな土地、新たな教会、そして神学部での新たな仲間、先生方との出会いを通して、主からかぎりない恵みをいただいています。これから先、様々な困難が待ち受けているかもしれませんが、すべてを主に委ね、主に信頼して、進んでいきます。「主の慈しみは決して絶えない。主の憐れみは決して尽きない。それは朝ごとに新たになる。」（哀歌 3:22, 23）

日々新たにされながら、この貴重なときを、イエス様を見つめて歩んでまいります。

**神学部3年 杉本 拓哉（すぎもと たくや）**

推薦教会：宇都宮キリスト教会 研修教会：バプテスト野方キリスト教会

クリスチャンホームで生まれ育ち、教会に対して、また神様に対しても良い子であろうとして生きてきました。喜んで生きていない現実を神様に問う中で、私の罪に気づかされ、悔い改めに導かれました。『私の罪のために死んで下さった』教会でよく聞くこのフレーズを、一方的な神様の憐みの中で受け取りました。それから一歩ずつのチャレンジ、有り余るほどの恵みを繰り返し、訓練されていく中で、イエス・キリストに仕えたいと願うようになりました。次の一歩は西南学院での学びとのことです。感謝しつつ、学ばせていただきます。栄光在主。



### 神学部3年 黄 善植 (ふあん そんぢょん)

推薦教会：福岡磐石教会 研修教会：福岡磐石教会



私は父の仕事（駐福岡韓国総領事館）の関係で日本で育ちました。法律を専攻していた私には、法律によってのみならず御言葉によって人々の問題解決を手伝いたいという目標がありました。しかし、この世に身を置く生き方ではなく、魂を主の下に導く牧者としての働きを主から求められ、イエス・キリストを宣べ伝えれば問題解決のみならず魂の救いも実現できるという単純な真実に気付きました。多くの人の祈りと支えによって、学びと献身の機会が与えられたことを主に感謝します。どうぞよろしく申し上げます。

### 神学部3年 JANAK KANADEL (じゃなく かんでる)

推薦教会：福岡新生キリスト教会 研修教会：福岡新生キリスト教会。

2011年 ネパールから日本に参りました。主の導きにより福岡新生キリスト教会で信仰生活を守り、今年から西南学院大学で神学を学ぶことがゆるされました事を心から感謝致します。「わたしについて来たい者は、自分を捨て、日々、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。」無力な私ですが、救い主イエスキリストのために自分を献げて生きたいと思っております。その為祈って下さっている多くの神の家族と日本全国の教会の皆様へ感謝し、神学を学び将来宣教師になって、地の果てにまで行って、福音を伝える者になりたいです。



### 神学部2年 小櫻 信 (こざくら まこと)

推薦教会：日本バプテスト大阪教会 研修教会：西南学院バプテスト教会



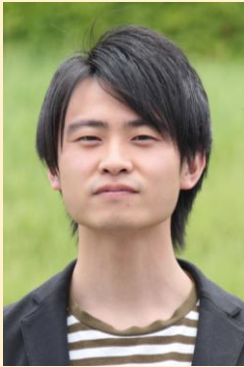
主の御名を賛美いたします。いつも祈りに覚えていただき、支えていただき、西南学院大学での学びが許されていることを心から感謝いたします。4月から、寮生活・神学部・研修教会での学びが始まりました。今まで経験をしてこなかった事をチャレンジできる喜びと期待、未体験だからこその不安もありますが、今しか出来ない事、今だから出来る事、この“今”を主が導いてくださっていると感じています。「何事にも時があり 天の下の出来事にはすべて定められた時がある。」(コヘレト 3:1)

### 神学部1年 安里 道直 (あさと みちなお)

推薦教会：東風平バプテスト教会 研修教会：姪浜バプテスト教会

私は献身を決めた時、西南学院大学に行くつもりはありませんでした。ちっぽけな心配事の前に、自分の中で妥協と言い訳ができていました。しかし、献身の決意を表明したときから、あらゆる課題が解決し、全てのわずらいが取り除かれました。全国の先輩方の助言と祈りに支えられ、何より主の不思議な業に導かれ、西南に入学することができました。主は最善を備えており、そしてあらゆる方法で、その計画を成し遂げるという事を、身をもって教えられました。いつも御心を問い、主の声に忠実に聞き従う者でありたいと思います。





### 選科1年 原田 賢（はらだ けん）

推薦教会：大宮バプテスト教会 研修教会：日本バプテスト福岡城西キリスト教会

初めまして。この度、この西南学院にて新しく神学生として入りました原田と申します。

主の導かれるまま、ついに西南学院の神学部まで歩んできました。力強い主の導きと守り、また本当に多くの方の祈りと支えによってここまで歩んでくることが出来たことに心から感謝します。今でしか出来ない学び、また出会いが多くあることと思います。1日1日を大切に心から主に期待しつつ歩みたいと思います。

よろしくお願いいたします。

### 特別研修生 大里 紡（おおさと つむぐ）

推薦教会：鳥栖キリスト教会 研修教会：鳥栖キリスト教会

今年、研修生としての学びが許され感謝です。と同時になぜ私なのだろうと思っていますし、大変不安です。しかし神様は諦めずにいつも向こうから来てくださっている。こんなに嬉しいことはありません。

自ら関係していくことが冷え切った日本で、帰って来られる場所として、そしてまた社会に対して率先してイエスさまの生き方を見せていくように、教会が用いられていくと良いなと祈っています。イエス様ならどう今を生きたのか。日々考えて歩んでいきたいと祈っています。



## ～ 在 校 生 ～

### 大学院博士後期課程3年 城 俊幸（たち としゆき）

西戸崎キリスト教会 牧師

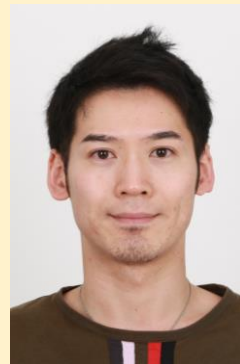


2016年、西戸崎教会の牧師5年目、牧会は13年目を迎えた。昨年度は、西戸崎教会の研修生だった吉田尚志神学生を室蘭教会へ、泉選也神学生を下関教会へ送り出すことができ、感謝でした。大学院では須藤伊知郎先生の指導のもと「パウロの聖書引用におけるラビ的解釈の影響」で博士論文を執筆中。14年度は「賛美歌『いつくしみ深き』の作詞年」、15年度は「ロマ 11:25-36の救済論」を大学院紀要に発表。聖書神学の広さ・深さの前で、自分の小ささに茫然自失。主よ、この道でよいのでしょうかと祈る。 [tachi757@gmail.com/](mailto:tachi757@gmail.com/)

### 大学院博士前期課程1年 三上 充 (みかみ まこと)

推薦教会：金沢キリスト教会 研修教会：日本バプテスト高須キリスト教会

今年度は大学院で学ぶことがゆるされ、感謝です。たくさんの方々の祈り・支えによって私たち神学生の毎日があることを感謝しつつ、主なる神様がどんな時も私たちと共にいて下さることを信じつつ、この現実において神様の出来事が起こされようとしていることを信じつつ、希望を持ち続けて学びを進めていきたいです。また、イエス様が私に与えて下さっている十字架を、イエス様に委ねつつ、イエス様と共に、私なりのベストを尽くして真正面から担っていきたいです。引き続きみなさまに祈っていただけると嬉しいです。わたしも祈っています。



### 大学院博士前期課程1年 元川 信治 (もとかわ しんじ)

推薦教会：調布バプテスト教会 研修教会：平尾バプテスト教会

4年間の神学部での学びも半ばを過ぎました。これまでの皆さまの祈りと支援、ありがとうございます。大学院での専攻は、実践神学で、教会形成をテーマとしています。現在、日本、アメリカ合衆国を始めとする国々で、民主主義の中身が問われていると思います。そのような中で、「民主的な教会」を標榜してきたバプテスト教会の歩みの振り返りと、これからの在り方を考察してみたいと願っています。

### 神学部4年 伊藤 真嗣 (いとう まさつぐ)

推薦教会：日本バプテスト相模中央キリスト教会 研修教会：古賀バプテスト教会

神学生2年目を迎え、いよいよ本格的に神学の学びが始まろうとしています。昨年は戸惑いの中で、どのように主の前に立つか問われた1年だったと思います。しかし神さまは私の背中をいつも押し続けて下さり、働き人に変えてくださっています。「恐れなくて、語り続けなさい。黙ってはいけない。わたしがあなたと共にいるのだ。」(使徒18:9-10 抜粋)「恐れるな」と主はパウロを励ますと同時に、「語りなさい」と仰います。恐れの中にこそ主の御業が現れ、御力が働くことを信じ、これからも主を信頼し、新しい神の民との出会いを期待しつつ歩んでいきたいと思えます。



### 神学部4年 遠藤 光子 (えんどう みつこ)

推薦教会：別府国際バプテスト教会 研修教会：鳥飼バプテスト教会

神学校での学び、寮での生活、教会での研修…。どれも濃厚で充実しております。もしも遠藤光子1人でしたら早い段階で潰れていたかも知れませんが、背後にある諸教会の深い祈りと大きな励ましに支えられ、神様の愛と憐れみによって無事に1年目の学びを終える事が出来ました。また自分の弱点や、牧会の現場に出るまでに碎かれ変えられなければならない点、訓練の必要な部分が示されて感謝でした。それらの課題を一つ一つクリアしながら今後も成長できたらと思います。語る時も黙する時も主の愛と臨在を証しする者でありたいです。

#### 神学部4年 紺田 剛孝（こんだ よしのり）

推薦教会：田辺キリスト教会 研修教会：福岡ベタニヤ村教会

〈自主的牧会学実習〉

「町の牧師」を目指す私には「地域と教会の繋がり」が課題です。このことから、「町・地域」というものを知り感じる目を養うため、昨年度末より「自主的牧会学実習」と称し、西南大学経済学部教授小出先生がされている地域活性化事業に参加しています。そこには「教会が地域に受け入れられ、また、教会が地域を受け入れる」ためのヒントがあり、私はそこで学業に加えた学びの日々を送らせていただいております。いつも御支援いただき有難うございます。あなたの善き仕え人となれますよう、どうか祈ってください。



#### 神学部4年 酒井 信（さかい しん）

推薦教会：緑の牧場キリスト教会 研修教会：博多キリスト教会



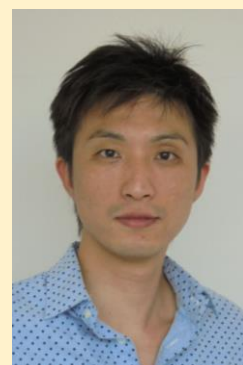
ハレルヤ。主の御名を賛美いたします。西南学院神学部へ入学して一年が経ちました。多くのことを学ばされましたが、一つ挙げるとするならば”神様に従う”とはどういうことかを教えられた一年でした。私が自分の主権者ではなく、神様こそが主であるということ、これはこれからも自分に言い聞かせ続けるべきことと思われています。『人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。』（ヨハネ 15:5)私が主に留まることを求め続け、その故に多くの実を結ぶ者へと変えられることを祈ります。

#### 神学部4年 永山 辰原（ながやま ときはら）

推薦教会：福岡西部バプテスト教会 研修教会：日本バプテスト福岡城西キリスト教会

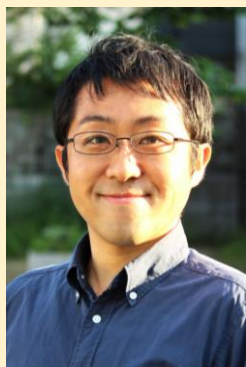
皆さんのお祈りに支えられ2年目の学びを迎えることができました。感謝します。全てがゼロからのスタートだった1年目を終えた今、神学的な課題も見え、また研修教会の皆様をはじめ様々な方々と関係性を築くことができました。いわばそれは発見と出会いの1年目だったと思います。本年度はその発見や課題、そして出会いにおいて、さらに深く追求し、練り上げていく年だと思っています。昨年以上に難しい1年になると思いますが、主により頼みつつ頑張ります！

引き続きのご支援とお祈り、よろしくお願い申し上げます。



### 神学部4年 平野 健治 (ひらの けんじ)

推薦教会：大井バプテスト教会 研修教会：鳥栖キリスト教会



神学生として、大井教会から祈りのうちに送り出されました。1年間を過ぎて、いかに自分が母教会に影響を受けているのかを知りました。私の聖書、教会、礼拝への向き合い方それぞれに、母教会の背景があります。学校、研修教会、寮での分かち合いは、私にそれを教えてくれました。おそらく神学生の時にしかできない経験や出会いが多くあるのでしょう。それが私に自己理解と変化を与えてくれるのでしょう。それに、余すところなく向き合ってゆきたい。なるべくたくさんの教会と出会いたい。そんな2年目にしたいと願っています。knjhira@gmail.com

### 選科2年 加山 献 (かやま ささぐ)

推薦教会：新潟主の港キリスト教会 研修教会：早良キリスト教会

主の御名を賛美いたします。いつも神学生を覚えて、祈り、支えてくださる全国諸教会の皆様感謝いたします。おかげさまで選科の二年目の年を迎えました。神学校に入学して以来、新しい発見の連続です。『生きるとは、変化すること。完全とは、変化し続けること。』（ジョン・ヘンリー・ニューマン）の言葉のように、変えられることを恐れずに学んでいく年としたいです。



## ～ 卒業予定者 ～

### 大学院博士前期課程2年 青木 紋子 (あおき あやこ)

推薦教会：南光台キリスト教会 研修教会：バプテスト野方キリスト教会



祈りとお支えに感謝いたします。神様に導かれ、与えられた神学校での学びの時も、いよいよ残すところ最後の1年となりました。修士論文では、天野有先生の指導のもと「ナチス政権が成立した1933年のドイツのバプテスト教会の態度決定」をテーマに取り組んでいます。1933年のドイツと今の日本が、多くの点で重なります。このテーマをやればやるほど、逆説的に、神様のメッセージがリアルに浮かび上がってきます。大変な時代ですが、「しかし、神の言葉はつながれていません（IIテモテ2:9）。」神の言葉を伝える者に、と祈り求めています。

### 大学院博士前期課程2年 広木 愛 (ひろき あい)

推薦教会：田隈バプテスト教会 研修教会：長住バプテスト教会

皆さまのお祈りとご支援に心から感謝します。最終学年は、論文のテーマである教育と聖書を中心に学びを進めています。わたしの教会のイメージは、「家」です。学びの中で、家の持つさまざまな働きが教育につながっているという気づきがありました。「道で話しておられるとき、また聖書を説明してくださったとき、わたしたちの心は燃えていたではないか」(ルカ 24:32 抜粋) 教会での神様を中心とした学びは心燃える出来事なのだろうと期待して、西南学院での最後の1年、心燃やしながら歩んでまいります。



### 大学院博士前期課程2年 福久 織江 (ふくひさ おりえ)

出身教会：函館キリスト教会 研修教会：福岡有田バプテスト教会



神に愛され赦されている者として、隣人と共に生きる。そして共に居るからこそ、愛することを知り、また主と新たに会って行くことができる。このような祝福に満ちた循環の中に置かれ、守られてきたことに気がついた時、主とそして祈り支えて下さる皆様への感謝で心が溢れました。西南での学びも残すところ一年となりましたが、気負いや焦りに心を乱されぬよう祈りつつ、主が示して下さることを確実に受け取り、一つ一つを大切に行い、備えの時としたいと存じます。「はい、主よ、私はここにおります」と何時でも応えることができるように。

### 神学専攻科 酒井 朋宏 (さかい ともひろ)

推薦教会：日本バプテスト名古屋キリスト教会 研修教会：バプテスト東福岡教会

昨年は「神学とは自分の信仰を説明することと理解している」と書きました。今、神学部では何を勉強するのかと問われたら「聖書の読み方」と答えます。神学部では各科目の専門家である先生方から聖書の多様な読み方を学びます。生きた神の言葉である聖書の御言葉こそが私たちを生かし、キリスト者の行く道を示し、慰めの源泉となります。そしてその聖書の御言葉は一人ではなく教会で兄弟姉妹と共に読まれ説き明かされることを通して、自分だけでは気づかない豊かな響きを持ちます。御言葉を豊かに取り次ぐ事の出来る牧者を目指します。



### 選科3年 永松 博 (ながまつ ひろし)

推薦教会：バプテスト野方キリスト教会 研修教会：長住バプテスト教会



最終学年を迎えました。卒業後の歩みをイメージしながら、よりいっそう緊張感をもちつつ、学びに励んでいます。また、私生活では、与えられた新たな命の誕生を目前に控え、様々な準備をしています。わたしには「神からの呼びかけ」も「新しい命の誕生」も、いつ“その時”が訪れるのかを、知ることはできません。しかし、目を覚まして祈りつつ、備えていきたいと願っています。今日まで、途絶えることなく神学生を覚え、祈り支えて下さった皆様のお働きを覚え、心から感謝を申し上げます。今年度も主の大いなるご計画に期待いたします。

### 選科3年 宮田 祐亮 (みやた ゆうすけ)

推薦教会：富山小泉町キリスト教会 研修教会：鳥飼バプテスト教会

ハレルヤ！いつも私たち神学生のためにお祈りとお支えを心から感謝いたします。早いもので最終学年を迎えました。家族も守られ、幼稚園に通う長女も、福岡で生まれた長男も、元気に成長しています。神学校入学以来これまで多くの出会いが与えられ、支えられてきました。「主の山に備えあり」私と家族はこのみ言葉を何度も経験させていただきました。これまでいつも必要な時、必要な場に主の守りと備えが確かにあったからです。最後の一年間になります、主が私にどのような道をご用意して下さるのか大いに期待しつつ、主の前に謙遜に忠実に歩んでまいります。



### 選科3年 横濱 峰二子 (よこはま ふじこ)

推薦教会：札幌バプテスト教会 研修教会：早良キリスト教会



出身教会・諸教会の皆様方によるお祈りとお支えに、感謝申し上げます。皆様方のお祈りがあってこそ、主の“み力”により最終学年を迎えることが適いました。卒業論文は松見俊教授のご指導を賜り、テーマを『教会に於ける高齢者の課題』（仮）と致しました。自分がはじめてその域に達して感じた高齢者像は、若年期に抱いていたものと大きな相違がありました。それは、人は何歳になってもスキル・アップが可能であるということです。これからの教会形成に高齢者の豊かな知恵と力が、なくてはならない存在となるのではないのでしょうか？

## 夏季研修神学生の奉仕教会・伝道所募集のお知らせ

いつも祈り支えていただき感謝です。今年も皆様との交わりを通して実践の学びを深めたいと願っています。なお派遣できる学生数が少ない為、ご要望に添えない場合がありますことをご了承ください。

【奉仕期間】 8/6(土)～9/14(水) 【申込み締切日】 7/6(月)

【申込み先】 〒814-0015 福岡市早良区室見2-11-26

西南学院大学神学部寮気付 対外委員会 担当：原田 賢

E-Mail : swtaigai@yahoo.co.jp / 090-4425-7404 (原田)

【連絡事項】 ①教会名 ②担当者名 ③希望日程 ④希望人数 ⑤奉仕内容  
⑥交通費等の支援 ⑦連絡先(電話、メールアドレスなど)

2016 西南神学生だより

発行日 2016年5月20日

編集 神学部学生会対外委員会

発行者 西南学院大学神学部学生会

E-Mail swtaigai@yahoo.co.jp